

RESEARCH BUREAU 論究

Journal of the Research Bureau of the House of Representatives

第20号 2023.12

『RESEARCH BUREAU 論究』第20号に寄せて/岡田憲治 衆議院事務総長

寄稿論文

行動経済学の政策応用:防災対策、感染対策、ワクチン接種/

大竹文雄 大阪大学感染症総合教育研究拠点特任教授

女性と「人文社会科学」の振興/林香里 東京大学理事・副学長

人口減少の社会的背景と対応策/佐々井司福井県立大学地域経済研究所教授現代正義論の新たな視座—ケイパビリティ・アプローチ/

神島裕子 立命館大学総合心理学部教授

アイディア即プロダクトの経済/井上智洋 駒澤大学経済学部准教授

日本の食料安全保障/齊藤三希子 株式会社スマートアグリ・リレーションズ社長執行役員

論文

コロナ禍を契機とした予備費拡大の背景

日本における農業・食料分野のアニマルウェルフェア(動物福祉)政策導入の課題

文化財保護法制における政策形成過程の相違に注目した事例研究

フューチャー・デザイン

人口規模を安定的に維持してきた日本の小規模自治体に関する実証研究

【議会政治研究】

『議会法に関する実践的概論(Traité pratique de droit parlementaire)』と19世紀末フランスの政治文化

調査

ザ・グレート・タペストリー・オブ・スコットランドの持つ社会的影響の評価モデル

解説

我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法について 防衛省が調達する装備品等の開発及び生産のための基盤の強化に関する法律について 脱炭素社会の実現に向けた電気供給体制の確立を図るための電気事業法等の一部を 改正する法律について

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を 改正する法律について

巻 頭 言

衆議院調査局長 近 藤 博 人

「RESEARCH BUREAU 論究」は、平成17年に創刊して以来、毎年刊行を重ね、このたび第20号を発行することとなりました。

本誌には、毎号、衆議院調査局の調査員が執筆した論文を掲載しています。衆議院調査局は、国政の各分野における政策課題の調査・分析等を通じて、衆議院議員の調査活動を補佐する役割を担っております。本誌は、調査員の論文を公表することにより、調査局の調査業務の一端を国民の皆様にも知っていただこうとするものです。

また、本誌には、各界の有識者の皆様からも、時宜にかなった玉稿をご寄稿いただいております。本号では、大竹文雄大阪大学感染症総合教育研究拠点特任教授、林香里東京大学理事・副学長、佐々井司福井県立大学地域経済研究所教授、神島裕子立命館大学総合心理学部教授、井上智洋駒澤大学経済学部准教授及び齊藤三希子株式会社スマートアグリ・リレーションズ社長執行役員から論文をご寄稿いただきました。

加えて、節目となる第 20 号の刊行にあたり、岡田衆議院事務総長から、「『RESEARCH BUREAU 論究』第 20 号に寄せて」と題して、調査局に求められる役割、「論究」の今後の在り方等についての思いを綴った文章が寄せられました。今後も、本誌の更なる充実を図ってまいりたいと存じますので、引き続きよろしくお願いいたします。